

(様式第 1 号)

仙北市条件付一般競争入札公告

条件付一般競争入札を行うので、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 6 の規定により、次のとおり公告する。

令和元年 11 月 26 日

仙北市長 門脇光浩

1 入札に付する事項

- | | |
|-----------|---|
| (1) 業務名 | 農業 I o T ・水素利用による産業創造事業費
燃料電池マルチ電源システム及び水素吸蔵合金キャニスター購入 |
| (2) 納入場所 | 秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後 30 番地 |
| (3) 納入期限 | 令和 2 年 2 月 14 日(金)まで |
| (4) 納品内容 | 燃料電池マルチ電源システム 3 台
水素吸蔵合金キャニスター 3 本 |
| (5) 予定価格 | 1, 402, 500 円（消費税及び地方消費税を含む額） |
| (6) 入札保証金 | 免除 |
| (7) 契約保証金 | 仙北市財務規則第 123 条による |

2 入札の場所及び日時

- | | |
|--------|------------------------------|
| (1) 場所 | 仙北市田沢湖庁舎 3 階 第 3 会議室 |
| (2) 日時 | 令和元年 12 月 19 日（木）午後 1 時 30 分 |

3 入札参加資格

次に掲げる要件をすべて満たす者であること。

- (1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- (2) 仙北市財務規則（平成 17 年 9 月 20 日規則 38 号）第 102 条の規定による仙北市競争入札参加資格者名簿に登載されていること。
- (3) 国・各都道府県及び本市の指名停止措置を受けていないこと。

4 入札参加資格確認申請書等の提出等

- (1) 入札に参加しようとする者は、条件付一般競争入札参加資格確認申請書及び入札参加資格確認資料（以下「確認申請書等」という。）を次により提出しなければならない。

①提出書類等

- イ 条件付一般競争入札参加資格確認申請書（様式第4号）
- ロ 会社概要のわかる資料（任意の資料又は会社のパンフレット等）

②提出方法

仙北市総務部地方創生・総合戦略室に1部郵送または持参すること。

③提出期間 令和元年11月27日（水）～12月13日（金）

（仙北市の休日を定める条例に規定する市の休日を除く。）

④提出時間

午前9時から午後5時まで（正午から午後1時までを除く。）

⑤用紙の配布

仙北市ホームページからダウンロード。

- （2）入札参加資格の確認は、開札後に、原則として、落札者とするための確認を行う必要がある入札参加者（以下「落札候補者」という。）について行い、その他の者について確認は行わないものとする。
- （3）確認申請書等を提出した者は、当該申請書等を提出したあと落札者が決定されるまでの間において入札参加資格を有しないこととなったときは、開札前にあつては入札辞退届を、開札後にあつてはその旨を記載した届出書を速やかに提出しなければならない。

5 入札仕様書等に対する質問及び回答

- （1）入札仕様書等に対する質問は、質疑応答書（様式第3号）により、地方創生・総合戦略室に提出すること。

イ 質問受付期間

令和元年11月27日（水）～12月13日（金）まで（仙北市の休日を定める条例に規定する市の休日を除く。）の午前9時から午後5時まで（正午から午後1時までを除く。）。

ロ 質問提出場所及び方法

仙北市総務部地方創生・総合戦略室に持参又はFAX（0187-43-1300）により行うこと。

- （2）（1）の質問に対する回答は、FAX等により行うものとする。

イ 回答期限 令和元年12月18日（水）午後5時

6 落札者の決定方法

- （1）予定価格の制限の範囲内で入札した者のうち、入札価格が最も低い者を落札候補者とする。
この場合において、入札価格が最も低い者が2者以上であるときは、抽選により順位を決定し、最上位者を落札候補者とする。
- （2）（1）の落札候補者について入札参加資格の確認を行い、資格を有することが確認された場合であつて次のいずれにも該当しないときは、当該落札候補者を落札者とする。
 - ① 落札候補者の入札価格によっては契約の内容に適合した履行がなされないおそれがある

ると認められるとき

② 落札候補者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適當であると認められるとき

(3) (2) によっては落札者が決定しなかった場合は、予定価格の制限の範囲内で入札した者のうち、入札価格が当該落札候補者の次に低い者（該当する者が2者以上である場合は(1)後段の方法により最上位者を決定する。ただし、当該落札候補者が抽選により決定された者である場合は当該抽選の次順位者とする。）を落札候補者とし、(2)の確認等を行うものとする。

(4) 落札者が決定するまで、上記方法を順次繰り返すものとする。

(5) (2) において入札参加資格を有しないことと決定したときは、資格なしと決定された理由を明らかにした資格確認結果通知書を当該落札候補者に通知するものとする。

(6) (5) の通知を受けた者は、当該通知の日の翌日から起算して2日（仙北市の休日を定める条例に規定する市の休日を除く。）以内に、地方創生・総合戦略室長に対して書面により資格なしと決定された理由についての説明を請求することができる。

7 その他

(1) 入札参加者は印鑑を持参すること。

(2) 入札参加者が代理人の場合は委任状を提出すること。

(3) 入札書提出時に見積内訳明細書も一緒に提出すること。

(4) 入札に関する説明会及び現場説明会は実施しない。

(5) 履行期限は、事情により変更することがある。

(6) その他、詳細については仙北市工事等入札要領による。

8 問い合わせ先

仙北市総務部 地方創生・総合戦略室

〒014-1298 仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30番地

TEL : 0187-43-3315

FAX : 0187-43-1300